



第 1263 回例会報告

【3月は識字率向上月間】

会長挨拶

平成 24年3月22日(木) 晴

会長 三村昌暉

識字率向上月間

3月は識字率向上月間であります。来週は休会になりますので今月最後の例会ということで、識字率向上について述べたいと思います。

1986年以来識字率向上は、RIの強調事項になっております。非識字こそ貧困をはじめとする諸悪の根源であると考え、1997年RI理事会で7月を識字率向上月間に指定し、世界のロータリアンに絶大なる支援を要請いたしました。2006～07年度から3月に変更になって現在に至っております。RIは世界的な識字推進団体、国際読書協会と共同で数多くの識字プロジェクトを実施しております。

ユニセフの推定によりますと世界人口の約15%に相当する10億人が読み書きが出来ないと考えられております。

我々日本人は、識字率向上と言われるとピンときませんが、なぜなら日本の識字率は、数百年に亘って世界一を誇っているからであります。江戸時代の日本は、庶民の就学率、識字率は共に世界一でありました。幕末期においては、武士はほぼ100%、庶民層でも男子で50%前後は読み書きが出来ました。同時代のイギリスやフランスの庶民層の識字率は日本よりもはるかに低く、就学率も比較にならないほど低かったといわれています。もちろん江戸時代には義務教育などというものはありませんでした。寺子屋が大きな役割を果たしていました。寺子屋制度は、庶民自身の主体的な熱意で自然発生した世界的にも希有なものでした。当時の日本は、重要なことは役所や国がやるべきだなどという発想は無く、自分たちにとって重要であるならば、自分たちで自治的に運営するのが当たり前という

感覚を持っていたようです。この時代、日本を訪れた多くの外国人が、日本人の識字率の高さに驚き、多くの文献を残しています。

先の大戦に敗れた日本は、母国語を失いかねない危機に見舞われました。GHQの民間情報教育局(CIE)は、日本語の改革を提起し、漢字やかなを廃止し日本語のローマ字化を考えました。漢字は難しく庶民は理解できないに違いない、ローマ字による表記は、識字率を高めるので、民主主義を増進できる、というのが彼らの考えでした。支持した大手新聞社もありました。しかしGHQの徹底した調査の結果、日本の教育水準の高さと、識字率の高さが証明され、彼らはその結果に驚き、この計画は実現しませんでした。圧倒的な識字率の高さが母国語の存続を守ったのです。

ロータリーに、CLE(語学力強化研修講座)と呼ばれるプログラムがありますが、機会がありましたら調べて見て下さい。本日は時間の関係で説明はいたしません。識字率向上運動は、ポリオ・プラス計画の後を継ぐRIの重要なプログラムになっています。

■ニコニコ BOX

20名	20,000円
累計	926,000円
目標額	130万円
達成率	71.2%

■今週のことば

雨宮会長様 本日はよろしく
お願いいたします。

高林一紀

■出席報告

会員数	33名
出席対象	33名
出席者数	26名
出席率	78.7%
前回修正	81.8%

■次回のプログラム

4月12日

次年度会長方針発表

国際奉仕委員会報告



◇幹事報告◇

【報告事項】

①本日は、第10回理事会が行われ、4月例会日程等の協議を致しました。

04/05 クラブ会報・雑誌広報について

クラブ会報・雑誌広報委員会

04/12 次年度会長基本方針発表

次年度会長・幹事

04/19 お花見例会 クラブ奉仕委員会担当

04/26 堀川パスタガバナーの卓話

国際奉仕委員会

05/03 休会

【連絡事項】

①4月のローターレートは1ドル82円となっております。3/30までにRI日本事務局口座に着金と諸手続のあったものは3月レート扱いです。

②米山梅吉記念館・春季例祭に参加を希望される会員は幹事まで。4/28(土)14:00～

③各方面からいろいろな支援要請が来ております。できるだけご協力下さい。

【受領文書】

ウィクリー 諏訪RC

第 1263 回例会 外部講師卓話

新世代奉仕委員会担当

「昨今の少年野球」

信州少年野球連盟会長 雨宮太喜夫



本日は 信州少年野球連盟会長の雨宮太喜夫様をお招きし、卓話をいただきました。雨宮様の暖かなお人柄そのままの話しぶりとその楽しい内容にあ

つという間の30分を過ぎました。
その内容のレジメをご紹介します。

1. 野球人口

- 1) 野球リーグ(組織)が存在する国・地域
- 2) 世界中における野球人口
- 3) 日本の野球組織
- 4) 日本の野球人口
- 5) 諏訪地方の野球人口
 - ・小学生 33チーム
 - ・中学生 18チーム
 - ・高校生 10チーム
 - ・大人(軟連登録)
 - ・大人(軟連登録外)

2. 軟式野球(日本独自のボール)

- 1) 歴史(ボール)
 - ・大正8年、東神ゴム(神戸市)が開発 ⇒ 手軽かつ安全 ⇒ 野球人口増加
- 2) 構成
 - ・社会人チーム 38,014チーム
 - ・中学生チーム 4,976チーム
 - ・小学生チーム 14,925チーム
 - 総合:約120万人

3. 信州少年野球連盟

- 1) 諏訪地方六市町村の代表者で組織
- 2) 目的
- 3) 運営

4. 諏訪湖少年野球選手権大会

- 1) 歴史
- 2) 昨年の第29回諏訪湖少年野球選手権大会
- 3) 宮城県石巻市少年野球協議会への支援金
- 4) 下諏訪第3野球部の存在
- 5) 敢闘賞 下諏訪SCボーイズ

5. まとめ

- 1) 野球の素晴らしさ

お話の中で、諏訪湖少年野球大会の敢闘賞のスポンサーをつとめているのが原昭一会員であることが紹介されました。原昭一会員の隠れた善行に一同大変驚くとともに、賞賛の聲が上りました。